

平成29年8月8日
独立行政法人水資源機構
沼田総合管理所

平成29年8月6日 雷雨に伴う出水で
やぎさわ ぼうさいそうさ
矢木沢ダムは、防災操作を行いました。

防災操作により矢木沢ダムに全量を貯留（約18万³m³）

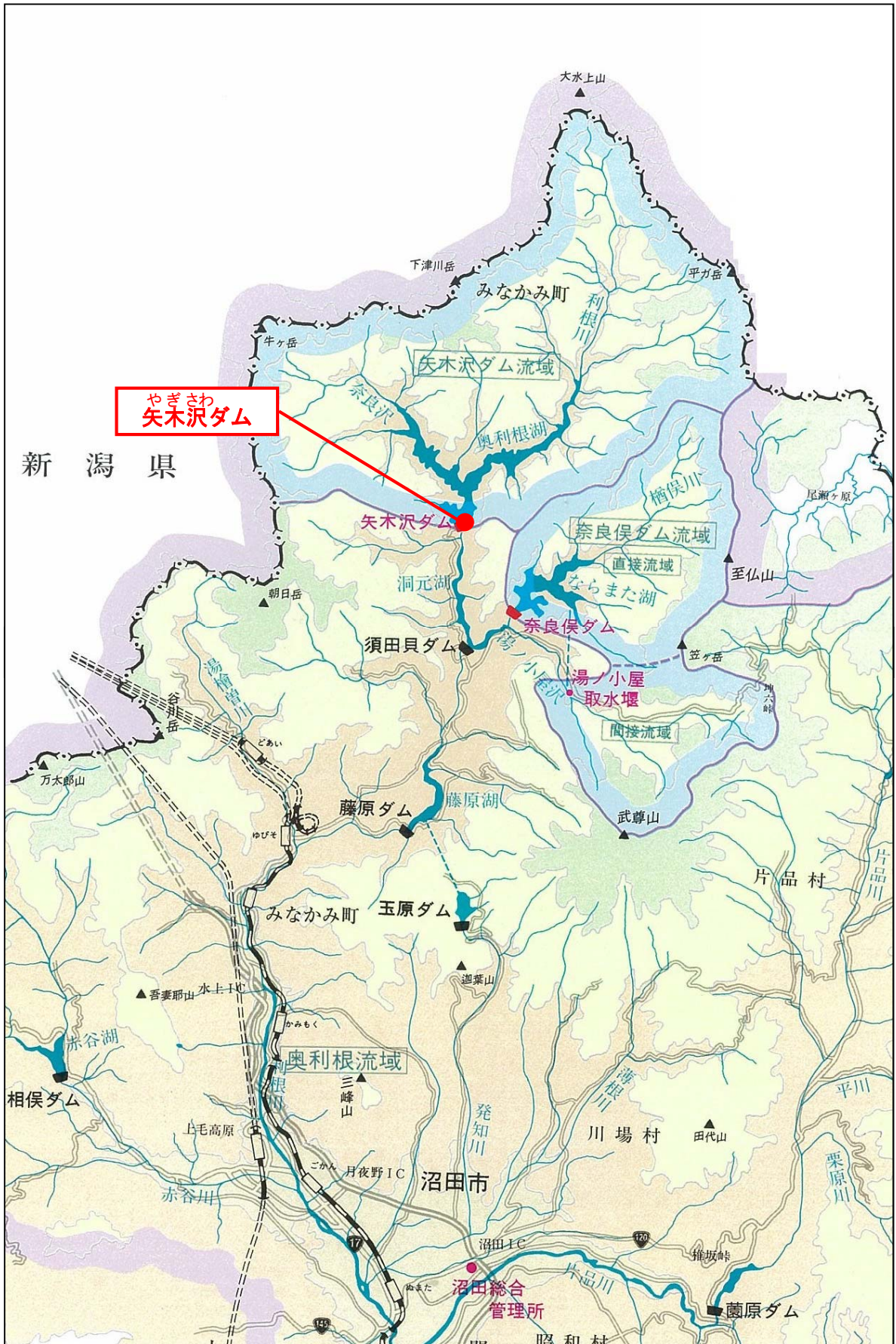
雷雨によって、ダムへの流入量が増えたことにより、
6日18時00分に流入量が洪水量（毎秒100立方メートル）に達し
たため、防災操作を実施し、ダムに約18万立方メートル、全てを貯留
しました。

今後も、矢木沢ダムでは適切に防災操作を実施し、下流地域の洪水被
害の防止・軽減に努めていきます。

※防災操作とは、降雨等によりダムに流れ込む水の一部をダムに一時的
に貯め込んで、ダムから下流に流れ出す量を減らし、下流の川の水位を
低減させることです。

注) 数値は速報値です。

■位置図



■ 矢木沢ダムの防災操作の状況図

